

退去後補修事例資料

- ・退去時に発生した入居者負担の補修工事の事例集である。
- ・損傷の内容及び金額は過去の事例であり、参考金額である。
- ・補修以外にも退去時のハウスクリーニング費用が発生する。また、残存物があつた場合、処分費用が別途発生する。
- ・現在の材料が生産中止となっている場合、全面補修が必要となり費用が高額となる場合がある。

Case 1. 壁補修	塗装の剥がれ  	
	家具等の擦れによる傷 	押ピン跡 
	テープの剥がし跡 	
	※壁の塗装について 色むらが発生するため、部分補修で対応できない場合、傷の範囲に関わらず対象の壁の一面を塗装する場合がある。 補修内容：塗装工事 補修費用：20,000 円～	

Case 2.
床補修

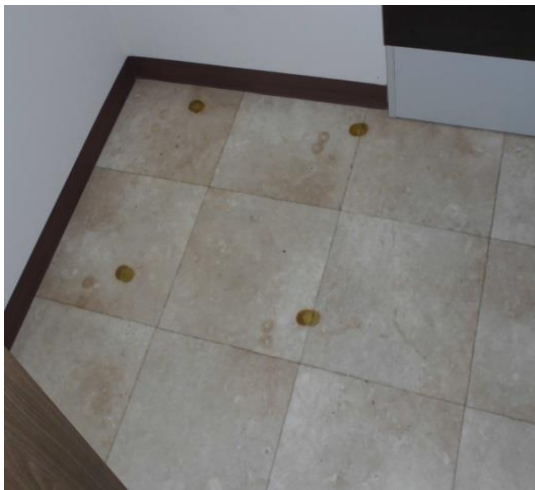
ビニルタイルの剥がれ



床材の破れ



洗濯機の足の跡



家具移動による引きずり跡



備考：範囲や床材によって金額が変動する

※部分補修であっても床材によってはシートの切れ目まで大きく貼り直す必要がある場合がある。

補修内容：部分張替または全面張替

補修費用：15,000 円～

Case 3. 建具等	<p>浴室内タオル掛け</p> 	<p>補修内容：交換工事 補修費用：15,000 円～</p>
	<p>クローゼットドア</p> 	<p>ドアの傷、破損 ※建具は特注品が多く、受注生産になると高額 二枚扉の場合、破損していない方の扉も交換が必要になる場合がある 補修内容：取替工事 補修費用：50,000 円～</p>